

資料68 内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）の測定結果

表1 水質中の内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）測定結果 [単位：μg/l]

	項目 地点	ノニルフェノール	4-tert-オクチルフェノール	ビスフェノールA	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	フタル酸ジ-n-ブチル
		21 年 度	伊佐津川 相生橋（舞鶴市）	ND	ND	ND
河辺川 第一河辺川橋（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
舞鶴湾 恵比須崎地点（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
舞鶴湾 念仏鼻地点（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
舞鶴湾 榑埼地点（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
定量下限値		0.1	0.01	0.01	0.5	0.5
平成10～16年度環境ホルモン 実態調査結果（環境省）から		ND～21	ND～13	ND～19	ND～9.9	ND～16

(注) ND：定量下限値未満

表2 底質中の内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）測定結果 [単位：μg/kg]

	項目 地点	ノニルフェノール	4-tert-オクチルフェノール	ビスフェノールA	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	フタル酸ジ-n-ブチル
		21 年 度	伊佐津川 相生橋（舞鶴市）	ND	ND	ND
河辺川 第一河辺川橋（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
舞鶴湾 恵比須崎地点（舞鶴市）	14		ND	1	ND	ND
舞鶴湾 念仏鼻地点（舞鶴市）	ND		ND	ND	ND	ND
舞鶴湾 榑埼地点（舞鶴市）	ND		ND	1	ND	ND
定量下限値		10	1	1	25	25
平成10～16年度環境ホルモン 実態調査結果（環境省）から		ND～12,000	ND～350	ND～360	ND～210,000	ND～2,000

(注) ND：定量下限値未満